

# 横浜市立羽沢学校 令和3年度 体育・健康プラン

## ～体育・健康に関する指導の全体計画～

### 1 中期学校経営方針

#### (1) 学校教育目標と教育課程全体で育成を目指す資質・能力

学校教育目標	教育課程全体で育成を目指す資質・能力
笑顔いっぱい (E) 健やかいっぱい (S) 大好き羽沢の人とまち (D) 持続可能な学校づくりに取り組みます。 ○自分らしさを発揮し、進んで行動する子どもを育てます (知) ○心と体を健やかにはぐくみ、生命を大切にする子を育てます (徳・体) ○共に学び合い、地域社会と豊かにかかわりあう子どもを育てます (公・開)	自分で考え、判断し、 行動する力

#### (2) 中期取組目標

中期取組目標
○子どもが様々な場面で、自分のよさを実感として味わえる学習の場を設定し、人とコミュニケーションをとり、自ら行動できる子を育てていきます。 ○羽沢のまちを「郷土」ととらえ、羽沢のまちや人やもの・ことをよく理解し、羽沢を愛する子を育てます。 ○子どもの「わかる」「できる」を大切に主体的に学べる授業づくりに取り組みます。 ○自他ともに大切にできる子を育てます。

#### (3) 体育・健康に関する指導の重点取組分野・具体的取組

重点取組分野		具体的取組
<b>健やかな体</b>		○子どもの体力低下が考えられる中で、一年間を通じて体力向上を図る取組を計画します。 ○外部機関との連携を図り、休み時間の過ごし方や日々の体育科の学習の充実につなげていきます。 ○接触を避けながら互いに高め合う企画を工夫し、体力向上を実感できるように取り組みます。
担当	体育部 保健部	

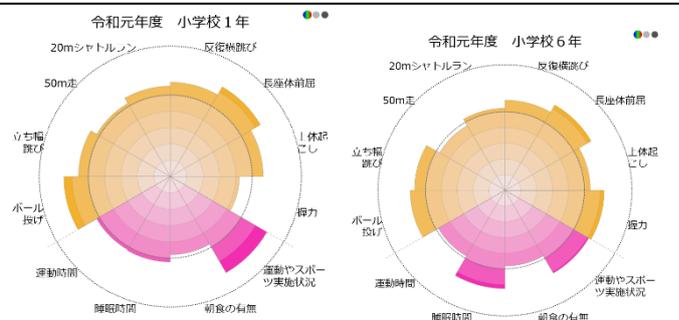
### 2 体育・健康に関する実態把握

- ・自分の健康に対する意識がうすい。
- ・朝食を食べている児童が平均を下回っている。
- ・新体力テストの結果は、市の平均を下回っている項目があった。

(昨年度は、実施していない)

また、身長・体重ともに平均的である。

- ・高学年に上がるにつれ、運動スポーツの実施状況(外遊びを含む)のポイントが減少傾向にある。
- ・給食の傾向は、クラスによって差はあるが、全体的に残量は少ない。
- ・バスケットボール・サッカー・ミニスポーツなど、地域のスポーツ活動があるが、所属している児童は少なかった。(昨年度は、実施されていない。)
- ・昨年度は、新型コロナウイルス感染防止のため、通常の体育学習ができなかったことや、外出等を自粛する時期があったため、運動機会が減少していた。



### 3 体育・健康に関する具体的取組

#### 教科

- ・感染防止策をとりながらも、運動の特性にふれながら、基本的な動きや技を身につける。
  - ・学習に対する見通しや自分にあつためあてをもち、意欲的に取り組む。
  - ・学習に取り組む中で適切な距離を保ちながら、友達と積極的に話し合ったり、関わったりしながら、自分や友達のよさに気づき、認め合う。
  - ・自分にあつためあてに向かって運動に取り組み、有用感や満足感、充実感を味わう。
- \*新体力テストは、感染防止策を取りながら、例年の方法を見直して実施する。子どもたちの体力向上に向け、授業でできる工夫を取り入れ、可能なことからおこなっていく。

#### 特別活動

- ・感染症拡大防止に配慮し、短縄を使った体力向上に努める。感染状況が落ち着いたら、長縄への取組をクラスづくりにつなげたり、ペア学年での運動する機会を積極的に取り入れたりする。
- ・できるところで、ペア学年の力を借りて、新体力テストを行い、互いに配慮し合うことで、意欲付けを行ったり、互いに高め合ったりできるようにしていく。
- ・総合的な学習の時間で、ニュースポーツに触れられるような活動を推奨するなど、今まで知らなかった運動とも出会える機会を設ける。

#### 課外活動

- ・学校保健員会と連携して、体育協会の方との関わりをもち、リズムジャンプトレーニングなどを取り入れ、様々な機会を使って運動に親しむことができるようにしていく。

#### 令和3年度 羽沢小学校 体力向上1校1実践運動

《名称》 羽沢小学校体力アップ大作戦（短縄）

《ねらい》 体力向上・外遊び推進・運動の日常性

《内容》 短縄カードなど活用して体育の帯時間や、休み時間などを使って、運動の日常化を目指したりして、羽沢小学校の体力向上に努める。

- 指 標： ①行事後の振り返りや前回、前々回との比較 過去の記録との比較  
②生活実態調査において、運動やスポーツ実施状況のポイント上昇